

10月10日(火)

どうしてこうなったの？

聖書朗読 ヨブ記 42:1~6, 12

ああ、神の知恵と知識との富は、何と底知れず深いことでしょう。そのさばきは、何と知り尽くしがたく、その道は、何と測り知りたいたいことでしょう。なぜなら、だれが主のみこころを知ったのですか。ローマ 11:33, 34

荒れ果て、崩れ、粉々になり、茫然とする……トラウマになるような時を人は必ず経験するものです。心がかき乱れ、「どうして？」と自問します。ヨブのように、私たちは全能者に謁見して、何が起きているのか説明を求めたいのかもしれませんが。

最近、私は人生における非常に困難な試練の時期を友人と共有しました。「今、思い返して、何のためにあんなにつらい思いをしたのかしら？」と彼女は私に聞きました。「それはわからないけど、神様をご信頼することを学んだわ」と私は答えました。苦痛のただ中にある私に対する神様の真の慈しみが、今はよくわかり、心から感謝しています。永遠のいのちのこちら側においては、人生に対する問いかけに対して満足のいく答えが得られないこともあると私は思っています。

ヨブの苦しみから私が学んだ最も重要な真実は、それは神様がヨブに（そして私に）おっしゃったことです。それは「あなたに賢さは必要ない。理解する必要もない。わたしを信頼しなさい。わたしを信頼し、あなたのすべてとあなたの周りのすべてをわたしにゆだねなさい」ということです。それは最終的に神様ご自身にたどりつく旅であり過程です。そして、神様は主権者であるだけでなく、善良で愛情深く親切なお方であることを再確認することでもあります。

讃美歌 316

祈り アバ、父よ。「決して私を離れず、また、私を捨てない」と約束してください、ありがとうございます。あなたはほめたたえるべきお方です。イエス様を通して。アーメン。

バーギー・ニーマン
コロラド州、キャッスル

10月11日(水)

朝明けの私の声

聖書朗読 詩篇 5:1~12

私たちが滅びうせなかつたのは、主の恵みによる。主のあわれみは尽きないからだ。それは朝ごとに新しい。「あなたの真実は力強い。」哀歌 3:22, 23

あなたの朝の日課は何ですか？ 朝の日課をより良くする21のことについての興味深い記事を読みました。一日をうまくスタートさせるためにできることはいろいろあります。

ダビデ王は、瞑想と祈りとともに一日を始めると書いています。ダビデは、一日のうちにさまざまな状況に遭遇することを知っているので、物事をよく考え、神様の助けと導きを求めることから始めます。ダビデは不法を行ない、偽りを言う邪悪な人々について書いています。主がそのような行為を忌み嫌い、喜ばれないことを知っているからです。

ダビデは毎日、主の義によって自分が導かれることを祈ります。主を恐れつつ、主の聖なる宮に向かってひれ伏します。ダビデは、自分が神様に逆らう者たちの一人になることを望まず、主が悪人たちを裁き、神様に信頼を寄せるすべての人が喜ぶように祈ります。

ダビデの朝の日課は私たち全員を祝福します。そして私たちも、毎朝、神様の御恵みについて瞑想し、私たちの賛美の声を神様に聞いていただくことができます。「お父様、朝、私はあなたに祈ります、あなたの愛といつくしみが私を一日中守ってくださいように」。

讃美歌 讃美歌 21 507

祈り 親愛なる主よ。朝明けにあなたのための備えをし、今日一日、あなたに従うこ
とができますよう助けてください。イエス様の御名において。アーメン。

L.スコット・ゲージ
アーカンソー州、フェイエットビル

10月12日(木)

勤勉に働く

聖書朗読 詩篇 6:6~10

何をするにも、人に対してではなく、主に對してするように、心からしなさい。あなたがたは、主から報いとして、御国を相続させていただくことを知っています。あなたがたは主キリストに仕えているのです。 コロサイ 3:23, 24

働きアリは忙しい生き物です。成虫になった新人の働きアリは、最初の数日間を女王アリと子どものアリの世話に費やし、その後、巣穴掘りや他の巣作りの仕事に移ります。さらに巣を守り、最後はエサ探しをしますが、年長のアリからは多くの死傷者が出ます。

詩篇 6篇では、私たちはアリのように働き、勤勉で、指示されなくてもよく働くべきだと教えています。アリは夏にひと仕事を片づけ、収穫時には別の仕事をします。私たちも同じように、天国でやらなければならない仕事があります。また、自分が与えられた仕事の中でも多くの変化を経験するかもしれません。人生のさまざまな季節を経験し、それに応じて私たちの仕事も変わるかもしれません。

使徒パウロは、コロサイ人への手紙3章2-3節、2-4節で働くことについてさらに指示を与えています。「何をするにも、人に対してではなく、主に對してするように、心からしなさい。あなたがたは、主から報いとして、御国を相続させていただくことを知っています。あなたがたは主キリストに仕えているのです。」天国のお父様が、私たちを見守られ、勤勉さが報われるようにしてくださることを覚えて、私たちが仕事に真面目に取り組む信頼されるようにしましょう。

讃美歌 313

祈り 親愛なる神様。あなたを愛しています、御国であなたのためによく働くことで私たちのあなたに対する愛を示したいです。どのようにして働いたらいいかを理解し、また年をとったら、年齢に見合った変化を取り入れてあなたにお仕えすることができますように助けてください。イエス様の御名において。アーメン。

デビー・ハリソン
テキサス州、ナコドチェス

10月13日(金)

昔からずっと疑問だったこと

聖書朗読 詩篇 10:1~12

なぜ悪者どもが生きながらえ、年をとっても、なお力を増すのか。

ヨブ記 21:7

昔からずっと疑問だったことは、「なぜ正しい人が苦しみ、悪人が栄えるのか。」ということです。私たちはしばしば不平を言います。「人生は不公平だ。全くもって。良いクリスチャンには次から次へと災難が押し寄せている様に見える。」

そして、今日の聖書箇所のように、悪人で不道徳で神様とは離れた生き方をしている人がいるが、全てがうまく行っているように見えます。

全く不公平です！正義はどこに行っただけでしょうか。正義がこの世界で働いているのなら、それを見るのにはかなり長い時間が必要になります。なぜなら、時として悪人は繁榮し、神様に近い生き方をしている人たちはこの世的に苦しい目にあっているからです。

第二テサロニケ1章7節で「このことは、主イエスが、天から現れるときに起こります。」と正義がなると約束されています。神様が全てを解決してくださると知っているなら、不公平な目にあっているときでも、落胆したり自分でなんとかしようとしたりしないでしょ。神様が全てを良いようにしてくださるのだといつも期待するようにと招いておられます。全てを神様にお任せし、信頼しましょう。

聖歌 651

祈り 親愛なる主よ。あなた様に信頼を置くようにしてください。人生のあらゆる状況であなた様が働いて良いようにしてくださると知ることができますように。イエス様のお名前によって。アーメン。

デイル・フォスター
テキサス州 サイプレス

10月14日(土)

不安な思いでいる人か、穏やかに待つ人か

聖書朗読 詩篇 37:1~7,34

主の前に静まり、耐え忍んで主を待て。

詩篇 37:7

私と妻にもうすぐ初孫が生まれます。その後、すぐもうひとりの孫も生まれる予定です。不安な気持ちと待ち切れない気持ちが交錯しています。

ところで、今日の聖書箇所には、この詩を書いたダビデには不安になり得る要因がありました。いつも彼の命を狙う者たちからの危険にさらされていました。いつもどこからか狙われる可能性がありました。

未来が予測できない時、心配し不安になりますか。そういう時、私たちは大抵不安になると同時に、神様の助けを待ち望む気持ちも抱くと思います。もしあなたが「穏やかに待つ人」なら、神様の御手が働いておられるのを見るでしょう。

ダビデは私たちに不安な時どう振る舞えばいいのか教えてくれています。主に信頼し、良いことをするということです。主を喜ぶということ。あなたの行く道を神様にお捧げするということです。神様の前に静まるということ。忍耐強く主の助けを待つということ。これらのアドバイスは難しいことかもしれません。

待ち望むことの答えは神様のタイミングで与えられるます。穏やかで、忍耐強く、信頼に満ちながら待つと、希望に満ちた慰めがもたらされることでしょう。

讃美歌 404

祈り 主よ。不安を抱えている私たちを助けてください。信頼して待てるように成長させてください。イエス様のお名前によってお祈りいたします。アーメン。

マーク・ゴメス

テキサス州 ベッドフォード

10月15日(日)

主の御名をほめよ

聖書朗読 詩篇 40篇

全地よ。神に向かって喜び叫べ。御名の栄光をほめ歌い、神の賛美を栄光に輝かせよ。神に申し上げよ。「あなたのみわざは、なんと恐ろしいことでしょう。偉大な御力のために。あなたの敵は、御前にへつらい服します。」 詩篇 66:1~3

詩篇は、ダビデが主との深い関係を楽しんでいる様子を明らかにしています。羊飼いの少年の時も王となってからも、ダビデは神様の慈しみを歌いました。ダビデが「さあ聞け すべて神を恐れる者たちよ。神が私のたましいになさったことを語ろう。」と、歌っているところを想像してみてください。

神様の御手があなたの人生で働いておられるのが分かる時、どういふうにあなたの胸に響きますか。そのことによってあなたの信仰は強めれますか？あなたが何かに勝利した時、家族や近い友人にそれを伝えて一緒に喜ぶことがあると思います。あなたの感謝や主を讃える言葉は、それを聞く人たちに希望の種を植え付けます。あなたの話す言葉は、真実という性質を持つ神様からのメッセージとなるのです。

神様の慈しみは私の人生の毎日の歩みで証明することができます。私が失望の穴にはまってしまっている時、平和で満たしてください。神様が小さな祈りに応えてくださるとき、私の信仰は強められます。ダビデのように、私の心に詩をください。神様の揺るぎのない愛は私を守り、導き、慰めてくださるのです。

あなたの心の思いが溢れる時、私たちは私たちの思いを超えたお方にお仕えしているのだということ打ち明けようではありませんか。主の御名をほめよ。

讃美歌 II25

祈り 天のお父様。私の人生に存在していただくことを感謝いたします。言葉で表現できないほどの祝福をくださいました。あなた様の素晴らしい愛で私を驚かせてくださっています。父なる神様、感謝いたします。イエス様のお名前によって。アーメン。

キャロル・ローズ

コロラド州 プエブロ